

授業科目名	実用英語演習Ⅱ(A1,B1)	担当教員	Lynne Murphy
開講年次・学期	2年後期	必修/選択	必修
開講形態	演習	時間数/単位数	各0.5単位
学習目標			
This course is designed to help 2nd-year medical students improve their English communication skills, with particular attention to writing. Students will learn about a number of science-related topics and work on developing their expressive ability through reading, discussion, and writing tasks.			
ディプロマポリシーとの関連			
<コミュニケーション能力> 4. 医療人に必要なコミュニケーション能力を身につけ、患者やその家族と良好な人間関係を築くことができる。<グローバル化への志向力> 12. 海外の医療や異文化を理解し、グローバルな視点で物事を判断し行動することができる。			
学修成果（到達目標）			
The students will acquire up-to-date vocabulary and expressions which then by applying to their independent writing tasks will enable them to enhance the quality of their English expression.			
キーワード			
英語コミュニケーションスキル、専門（医学・看護）英語			
授業の進め方			
Science Adventures embodies a four-skill integrated approach. As such, the students will be guided through listening, reading, speaking and writing tasks throughout the lesson, and be encouraged to review said tasks outside of the lesson.（ハイブリッド方式）			
評価方法			
Attitude and engagement: 30%, Textbook-related tasks 20%, Written Assignments: 50%			
合否基準			
評価方法に基づき、100点満点を総得点とし、60点以上を合格とします。			
教科書・参考書			
Book: Science Adventures Authors: Michael C. Faudree, Arata Fujimaki Company: Kiriara Shoten ISBN: 978-4-342-55013-3			
オフィスアワー			
授業日の放課後			

コア・カリとの関連

A-4-1) コミュニケーション

ねらい：

医療内容を分かりやすく説明する等、患者やその家族との対話を通じて、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を有する。

学修目標：

- ①コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。
- ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。
- ③患者・家族の話を傾聴し、共感することができる。

A-7-2) 国際医療への貢献

ねらい：

国際社会における医療の現状と課題を理解し、実践するための基礎的素養を身に付ける。

学修目標：

- ①患者の文化的背景を尊重し、英語をはじめとした異なる言語に対応することができる。
- ②地域医療の中での国際化を把握し、価値観の多様性を尊重した医療の実践に配慮することができる。
- ③保健、医療に関する国際的課題を理解し、説明できる。
- ④日本の医療の特徴を理解し、国際社会への貢献の意義を理解している。
- ⑤医療に関わる国際協力の重要性を理解し、仕組みを説明できる。